



ヨーロッパ青少年消防オリンピック日本初出場！

富丘少年消防クラブ



▲左から、西口千晶さん、久保田玲奈さん、及川はるかさん、日野くるみさん、
齊藤翔悟さん、小林環指導部長



▲日本チームの入場行進



▲的を狙って放水



▲障害物競技

小・中学生を中心に組織されている富丘少年消防クラブは、地域において防火意識の普及、啓発活動を行っています。今回、同クラブから5人が、7月19日から26日にかけてチェコで開催されたヨーロッパ青少年消防オリンピックに、初の日本代表選手として派遣されました。

2年に1度開催される同オリンピックは今年で17回目を迎え、23カ国から約600人が参加。同クラブ員は、徳島県阿波市の土成中学校少年少女消防隊とチームを編成し、放水の正確さや早さを競う「障害物競争」、消防機材などを運ぶ「400メートル障害リレー」に出場しました。リーダーの西口さんは今回の大会を振り返り、「上位だったロシアやチェコのチームを見習って、今後はさらに動作の正確さを追求していきたい」と決意を新たにしていました。

また、競技後に行われた国際交流会では、阿波踊りや折り紙などを披露し、各国の選手に日本文化を紹介。どのクラブ員も言葉が通じずコミュニケーションをとるのに苦労しましたが、外国の選手と親交を深められたことは貴重な経験になったと言います。

オリンピックという大舞台を通して成長した5人は、「学んだことを今後の学校生活やクラブ活動に生かしていきたい」と、口をそろえて語ってくれました。

編集 手稲区役所総務企画課広聴係

ホームページ「ていねっていいね」<http://www.city.sapporo.jp/teine/>

〒006-8612 札幌市手稲区前田1条11丁目

☎681-2400内線224 FAX681-6639